

Hospital Frailty Risk Score をもちいた高齢者の緊急入院における 長期在院日数患者割合の検討

1. 研究の対象

- ① 2018年4月1日から2019年3月31日の1年間
 - ② 山梨県立中央病院 総合診療科・感染症科に緊急入院した症例
 - ③ 75歳以上の高齢者
- 研究実施期間：研究機関の長の許可日 ～ 2025年12月31日まで

2. 研究目的・方法

当院総合診療科患者において、2018年4月1日から2019年3月31日までに入院した、緊急入院の75歳以上の患者の、入院時ICD-10病名を用いたHospital Frailty Risk Scoreを用いると、長期入院の可能性が予想できるかどうか検討することで、日本の急性期病院でも元文献と同じ傾向があるのか検討する。

3. 研究に用いる情報の種類

入院時点の患者さんの年齢、性別、主病名、既往病名、生存退院できたか、自宅に退院できたか等

4. 外部への情報の提供

研究代表者は本研究で得たデータをパスワード付きファイルに記載し、メールにて共同研究機関の都留市立病院野中健志へ送付する。その際、研究対象者の個人情報とは関係のない番号（識別コード）を割り付け、情報を提供する。

提供元の機関は提供した情報と個人が特定できるように対応表を作成するが、その対応表は提供せず機関内で保管する。

5. 研究組織

《研究代表者》

山梨県立中央病院 総合診療科・感染症科 医師 三河貴裕

住所：山梨県甲府市富士見一丁目1番1号

電話：055-253-7111（代表）

《共同研究機関》

研究責任者：都留市立病院 内科 医師 野中建志

住所：山梨県都留市つる五丁目1番55号

電話：0554-45-1811

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

山梨県立中央病院 総合診療科・感染症科 三河貴裕

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）